

ワダイピックアップニュース 2011/9-12

このニュースは「人をつなぎ地域をむすぶ 和歌山大学広報誌『アグニコ』」の瓦版バージョンです。地域の皆さまに和歌山大学の旬なニュースをお届けしています！

menu

がんばる和大学生特集号

今回の記事は学生広報チーム「PRism」メンバーが取材を行いました！

和大的援農サークル「アグリコ」
大学祭を開催しました！
学生がお届けする！まちかど土曜楽交～わだいの寺子屋～
和歌山レオクラブクリスマス会
ボランティア報告会を開催しました
けん玉先生 世界一に！

卒業生も
がんばってます！

1

和大的援農サークル「アグリコ」

取材 ▶ 逸崎智愛(経済学部2年)

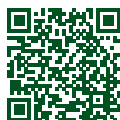
agrico(アグリコ)は、和歌山の農業と交流を持っている和歌山大学のサークルで、農業支援のみにとどまらず、お祭りや農業体験のサポーターとしても活躍しています。

～アグリコ・主な活動～

米作りや農作物の収穫、田畑の草刈りなど農作業を手伝うほか、幅広く地域との協同活動を実践している。祭りをはじめとする地域の行事にも参加し、伝統を受け継いでいます。

最近では紀の川市の林ヶ峰にある農家さんからの要望で、あんぼ柿のパッケージを学生自身がアイデアを持ち寄ってデザインをするという企画が進められています。

これからの方向性として、ボランティアをするフィールドを増やし、民間企業にも労働力を提供していこうという動きがみられます。



agrico代表・赤木結さんへのインタビューの様子はこちら
http://www.wakayama-u.ac.jp/blog_koho/2012/01/post-72.php
詳しくは

～現場に足を運び、交流した学生の声～
和歌山でしか学べない、和大学生だからこそできるサポートをし、和歌山を和大学生の力でもって、活性化していきたい。

農家さん側が労働力を必要としている時に、出向ける事が一番大切だと思うので、もっとアグリコの部員を増やし、ローテーションで援農していきたい。



あなたの地域で、
アグリコの活動場所を提供して下さい！
一生懸命働きます。
その時は、温かく受け入れてください！

2

和大祭を開催しました！

取材 ▶ 辻史朗(観光学部2年)

11月19日(土)、20日(日)に毎年恒例である和歌山大学大学祭(通称:和太祭)が行われました。

この和太祭は、毎年和大的学生の手によって作られていくイベントであり、資金のやり繰りやステージの企画・運営等々の仕事はほぼすべて学生たちによって行われています。

今年のタイトルは和太祭2011「笑い祭～大人も子どもも笑いな祭～」であり、『笑い』が一つ大きなテーマとなっていました。地域の方々や和大的学生・教職員に楽しんでもらおうと今年も様々なイベントが企画され、ゲストには「笑い飯」や「ガレッジセール」といった超有名な芸人さんもお招きし、たくさんの『笑い』が和大で生まれていました。

1日目はあいにくの雨でしたが、天気が回復した2日目には多くの人々が参加し、例年以上の盛り上がりを見せた和太祭となりました。



和太祭実行委員会副委員長・中村昌平さんへのインタビューの様子はこちら
http://www.wakayama-u.ac.jp/blog_koho/2012/01/post-74.php
詳しくは

